

## 「環境技術実証モデル事業」成果報告会開催のご案内

(同時資料提供 環境省)

平成18年2月7日(火)

代表連絡先	大阪府環境情報センター 企画総務室環境技術支援課 担当 森村、阿部 代表電話 06-6972-1321 内線 330,323 直通電話 06-6972-3275 メールアドレス etech@mbox.epcc.pref.osaka.jp
-------	---

大阪府環境情報センターでは平成15年度から、普及が進んでいない先進的環境技術について環境保全効果等を第三者機関が客観的に実証する「環境技術実証モデル事業」(環境省委託事業)を実施してまいりましたが、この度、3カ年にわたる成果を報告するセミナー(参加費無料)を下記のとおり開催いたしますのでご案内します。

## 記

## 1. ヒートアイランド対策技術セミナー

(環境技術実証モデル事業(ヒートアイランド対策技術分野)事業成果報告会)

主な内容 都市温暖化のメカニズムについての講演と、空冷室外機に水を噴霧しその蒸発潜熱を利用して顕熱発生を抑制する技術等について顕熱抑制効果や省エネルギー効果を実証した結果の報告及び開発者による技術発表を行います。

日時 3月7日(火) 13:30~16:30

場所 アピオ大阪(大阪市立労働会館)5階 錦(定員100名)

(大阪市中央区森ノ宮中央1-17-5:JR・地下鉄「森ノ宮」駅下車すぐ)

## プログラム

講演 都市温暖化のメカニズム

大阪府立大学 生命環境科学研究科 助教授 青野靖之氏

事業説明(環境省 水・大気環境局総務課環境管理技術室)

事業内容報告(大阪府環境情報センター)

環境技術開発者によるプレゼンテーション

## 2. 厨房・食堂、食品工場からの有機性排水処理技術セミナー

(環境技術実証モデル事業(小規模事業場向け有機性排水処理技術分野)事業成果報告会)

主な内容 有機性排水処理技術の講演と、小規模事業場である厨房・食堂、食品工場からの有機性排水を処理する技術について環境保全効果等を実証した結果のご報告及び開発者による技術発表を行います。

日時: 3月10日(金) 13:30~16:30

場所: アピオ大阪(大阪市立労働会館)5階 錦(定員100名)

(大阪市中央区森ノ宮中央1-17-5:JR・地下鉄「森ノ宮」駅下車すぐ)

## プログラム

講演 有機性排水処理技術の現状と今後の展望

高知工業高等専門学校長 藤田正憲氏

事業説明(環境省 水・大気環境局総務課環境管理技術室)

事業内容報告(大阪府環境情報センター)

環境技術開発者によるプレゼンテーション

関連ホームページ 環境技術コーディネート事業(環境技術実証モデル事業のページ)

<http://www.epcc.pref.osaka.jp/center/etech/model/index.html>

添付書類 開催案内

# ヒートアイランド対策技術セミナー

都市の中心部の気温が郊外に比べて高くなるヒートアイランド現象が大きな問題となっていますが、都市の気温上昇に影響を与える熱(空気への顕熱)のうち空調など建物からの排熱は約四分の一を占めるといわれています。

そのため、環境省では平成16、17年度に環境技術実証モデル事業<sup>\*1</sup>の実証対象技術分野として「ヒートアイランド対策技術(空冷室外機から発生する顕熱抑制技術)<sup>\*2</sup>」を選定し、大阪府環境情報センターが実証機関として(財)電気安全環境研究所と連携し、6種類の技術について実証試験を行った結果、空冷室外機から発生する顕熱の抑制効果と合わせて省エネルギー効果が確認されました。

今回のセミナーでは、ビルや事業所のエネルギー管理を担当する方などを対象に、都市温暖化のメカニズムについての講演、実証モデル事業の概要・試験結果の説明、6つの技術について企業発表を行います。

## 1. 都市温暖化のメカニズム

大阪府立大学 生命環境科学研究科 助教授 青野靖之氏

## 2. 環境技術実証モデル事業の概要

環境省 水・大気環境局総務課環境管理技術室

## 3. 環境技術実証モデル事業における実証試験結果の概要

大阪府環境情報センター 企画総務室環境技術支援課

## 4. ヒートアイランド対策技術の紹介

顕熱抑制装置[ドレン水活用方式].....(株)ハンシン

顕熱抑制装置[噴霧散水冷却方式].....(株)ハンシン

水噴霧による顕熱抑制技術.....オーケー器材(株)

間接散水冷却装置.....(株)不二工機

空調室外機用水噴霧器[エコロータリージェット].....因幡電機産業(株)

ビル用マルチ冷媒サブクールシステム.....高砂熱学工業(株)

日時 平成18年3月7日(火)午後1時30分～4時30分

会場 アピオ大阪(大阪市立労働会館)5階 錦

大阪市中央区森ノ宮中央1-17-5

JR環状線・地下鉄「森ノ宮」駅下車すぐ

主催 環境省委託事業として大阪府が実施

定員 100名(受講者は先着順で決定しますので、定員を越えたときは、お断りする方のみご連絡します。)

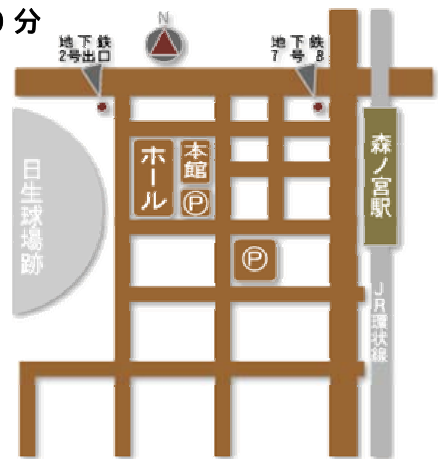
受講料 無料

申込み 大阪府環境情報センター 環境技術支援課  
セミナー名、氏名、所属、連絡先を明記の上、  
FAXまたはメールでお申し込みください。  
(FAX申込用紙は裏面をご覧ください。)

FAX: 06-6972-7665

e-mail: etech@mbox.epcc.pref.osaka.jp

(問合せ TEL:06-6972-1321(内線323、330))



\*1 環境技術実証モデル事業 : 既に適用可能な段階にあり、有用と思われる先進的環境技術でも環境保全効果等についての客観的な評価が行われていないために、地方公共団体、企業、消費者等のエンドユーザーが安心して使用することができず、普及が進んでいない場合があります。環境省では平成15年度より『環境技術実証モデル事業』を開始し、このような普及の進んでいない先進的環境技術について、その環境保全効果等を第三者機関が客観的に実証する事業を試行的に実施しています。この事業の実施によりベンチャー企業等が開発した環境技術の普及が促進され、環境保全と環境産業の発展による経済活性化が図られることが期待されます。

\*2 空冷室外機から発生する顕熱抑制技術 : 空冷室外機へ水を噴霧等したり、冷却した空気を吹き込んだりするタイプがあり、両方とも水が蒸発するときの潜熱を利用して冷却効果を高め、室外機から発生する顕熱を抑制します。これらの技術は電気式エアコンのみならず、ガスヒートポンプエアコン等、構造を同じくする空冷室外機にも応用可能なものです。

**FAX 送付先：**

**0 6 - 6 9 7 2 - 7 6 6 5**

大阪府環境情報センター  
企画総務室 環境技術支援課行

## 参加申込書

環境技術実証モデル事業 成果報告会

### ヒートアイランド対策技術セミナー

御社名			
所在地			
参加者所属・氏名			
電話番号		F A X	
メールアドレス			

#### 個人情報の取り扱いについて

本参加申込書により収集された個人情報は、大阪府環境情報センターが連絡および情報提供の目的にのみ利用しますが、目的以外には利用いたしません。また、個人情報は、本人の同意なしに第三者に提供されることはありません。

= 環境技術実証モデル事業 成果報告会 =

# 厨房・食堂、食品工場からの有機性排水 処理技術セミナー

公共用水域の水質改善を推進するためには、小規模な事業場への排水処理技術の導入を促進していくことが重要です。

そのため、環境省では平成15、16年度に環境技術実証モデル事業\*1の実証対象技術分野として「小規模事業場向け有機性排水処理技術分野（厨房・食堂、食品工場関係）」を選定し、大阪府環境情報センターは実証機関として（財）関西環境管理技術センターと連携して実証試験を行いました。

今回のセミナーでは、食品や事業所の施設管理を担当する方などを対象に、有機性排水処理技術の現状と今後の展望の講演、実証モデル事業の概要・試験結果の説明、他府県で実証した技術も含めた8技術についての企業発表を行います。

1. 有機性排水処理技術の現状と今後の展望

高知工業高等専門学校長 藤田正憲氏

2. 環境技術実証モデル事業の概要

環境省 水・大気環境局総務課環境管理技術室

3. 環境技術実証モデル事業における実証試験結果の概要

大阪府環境情報センター 企画総務室環境技術支援課

4. 有機性排水処理技術の紹介

油脂分解菌付着固定床式接触ばっ気法……………コンドーFRP工業(株)  
複合微生物活用型・トルネード式生物反応システム……………(株)バイオレンジャーズ  
凝集反応・電解浮上分離法……………エレポン(株)(開発(有)リバー製作所)  
微生物製剤添加型ハイブリッド生物処理法……………(株)エス・エル  
揺動床式生物処理法……………デンセツ商事(株)  
油脂分解菌を用いた油脂含有排水処理装置……………アムズ(株)  
生物膜（回転接触体）法……………積水アクアシステム(株)  
傾斜土槽法による厨房排水の高度処理装置……………(株)四電技術コンサルタント

日時 平成18年3月10日(金)午後1時30分～4時30分

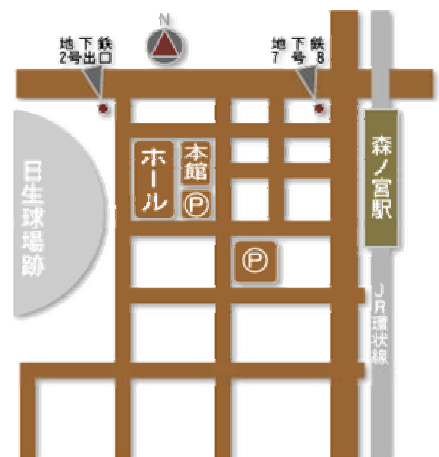
会場 アピオ大阪（大阪市立労働会館）5階 錦  
大阪市中央区森ノ宮中央1-17-5  
JR環状線・地下鉄「森ノ宮」駅下車すぐ

主催 環境省委託事業として大阪府が実施

定員 100名(受講者は先着順で決定しますので、定員を越えたときは、お断りする方のみご連絡します。)

受講料 無料

申込み 大阪府環境情報センター 環境技術支援課  
セミナー名、氏名、所属、連絡先を明記の上、  
FAXまたはメールでお申し込みください。  
(FAX申込用紙は裏面をご覧ください。)  
FAX : 06-6972-7665  
e-mail : etech@mbox.epcc.pref.osaka.jp  
(問合せ TEL:06-6972-1321(内線 323、330))



\*1 環境技術実証モデル事業 : 既に適用可能な段階にあり、有用と思われる先進的環境技術でも環境保全効果等についての客観的な評価が行われていないために、地方公共団体、企業、消費者等のエンドユーザーが安心して使用することができず、普及が進んでいない場合があります。環境省では平成15年度より『環境技術実証モデル事業』を開始し、このような普及の進んでいない先進的環境技術について、その環境保全効果等を第三者機関が客観的に実証する事業を試行的に実施しています。この事業の実施によりベンチャー企業等が開発した環境技術の普及が促進され、環境保全と環境産業の発展による経済活性化が図られることが期待されます。

**FAX 送付先：**

**0 6 - 6 9 7 2 - 7 6 6 5**

大阪府環境情報センター  
企画総務室 環境技術支援課行

## 参加申込書

環境技術実証モデル事業 成果報告会

### 厨房・食堂、食品工場からの有機性排水処理技術セミナー

御社名			
所在地			
参加者所属・氏名			
電話番号		F A X	
メールアドレス			

#### 個人情報の取り扱いについて

本参加申込書により収集された個人情報は、大阪府環境情報センターが連絡および情報提供の目的にのみ利用しますが、目的以外には利用いたしません。また、個人情報は、本人の同意なしに第三者に提供されることはありません。